志高錬成

～志を高く持ち、
よりよい成果を得るために、
粘り強く自分を鍛える～

令和８年１０月２３日　２０号
佐久市立浅科中学校　文責：中島

「『情報モラル講演会』や『放課後学習』など、いろいろなころがありましたね 」

１０月も残り３分の１となりました。何か行事があるわけではないですが、３年生は月末のテストに向けて学習に取り組む様子が見られます。自分の進路を決める大事な懇談会があります。自分の進路ですから是非自分の意志で決めましょう。また、１・２年生もそれぞれ活動を進めていると思います。計画的に活動を進めて行って欲しいと思います。

さて、学校としては先週は「情報モラル講演会」があり「放課後学習」がスタートしました。今回はその２つについて紹介してみたいと思います。

【情報モラル講演会】

講師に小口香かおり先生をお呼びし、ＳＮＳとの関わり方についてお話しをお聞きしました。みなさんのＳＮＳの利用状況（利用時間・利用頻度・使っている時間など）も教えて頂きました。みなさんはあの結果を見てどう思いましたか？。私は個人的に「多いなあ･･･」と思いました。ＳＮＳを使わない生活は難しいかもしれませんが、今回の講演を聞いて、自分たちの状況を理解し、これからどのようにして行けば良いのかを是非考えて欲しいと思います。また、以前「志高練成」にも載せた「スマホ１８の約束」をもう一度載せておきます（読んでくれましたか？）各自もう一度確認をし、自分の使い方について振り返ってみましょう。



「スマホ」18 の約束

① このスマートフォンは、母が買い与え、料金も払っているものです。 あなたに貸しているスマートフォンです。
② パスワードは、親が管理します。常に報告してください。
③ 電話はマナーを守って礼儀正しく、父や母からの電話には必ず出るように。
④ 学校がある平日は夜7時半、週末は夜9時になったら、親にスマホを引き渡すこと。夜の間は電源を切り、また朝7時半に電源を入れます。固定電話で、電話すべきではない時間に、メッセージやメール、電話で話すことはいけません。 お互いの家族のプライバシーを尊重しましょう。
⑤ 学校に持って行ってはいけません。メッセージ、メールではなく直接対話しなさい。人との会話は大切なスキルです。
⑥ もし、水や地面に落として故障したり、なくしたりした時の修理や交換の費用はあなたが持ちます。その費用は、自分で準備しなさい。
⑦ 人に対して嘘をつくこと、ばかにすること、あざむくことに使ってはいけません。 たとえ誘われても、人のためになることを大切に考え、人を傷つけることは参加しません。
⑧ 面と向かって言えないことは、 スマホを使い、メールなどで言わないこと。
⑨ 自分を見つめなさい。友達の親がいる前で言えないことは、 メールでも言わないこと。
⑩ アダルトサイトは禁止。必要であれば、 お父さんやお母さんに聞いてください。
⑪ あなたは礼儀正しい子です。それを崩さぬよう、公共の場では電源を切るか、 音を切り、しまっておくこと。

⑫ 隠しておくべき自分のプライベートや、他人のプライベートの写真を送ったり、 受け取ったりしないこと。あなたは賢い子ですが、そうするようにと誘惑される ことがあるでしょう。こうした行為は、あなたのこれからの人生を台無しにする 恐れがあります。巨大な力をもつネットワーク空間で、一度広まった悪い評判 を消すことは困難だからです。
⑬ むやみやたらに写真やビデオを撮らないこと。あなたの経験は永遠にあなた の記憶に残るでしょう。
⑭ たまにはスマホやゲーム機を家において出かけましょう。携帯がなくても生き ていけるようにしなさい。「みんながしていることを逃がすのではないか？」と いう恐れよりも強くなりなさい。
⑮ 様々な音楽と出会ってください。 あなたの視野を広げてください。
⑯ ときどきは言葉のゲームやパズルや 知能ゲームを解いて脳をきたえなさい。
⑰ 世界をあなたの目を通して見ましょう。 検索する前に、考えることです。
⑱ あなたがミスを犯したなら、スマホを取り上げます。そして、最初から考え直していきましょう。問題はあなただけの問題ではなく、私達家族で答えを出していきましょう

【放課後学習スタート！！】

先週の水曜日（１４日）から、今年度の「放課後学習」が始まりました。昨年までは３年生を対象にしていましたが、今年度はより広く学ぶ場を設ける目的で、対象を全学年に広げて活動を行っています。１回目の学習会。私も参加しましたが、学習会が始まる前から学習の準備をし、活動時間になったら静かに学習を進める姿が見られました。放課後学習の担当をして下さる学習ボランティアの方からは「静かに学習ができていて良いですね」という声を掛けて頂きました。希望者は現在も募集中です。是非多くの生徒の参加を待っています！！。

「放課後学習じゃなくても勉強はできるよね･･･」と思っている人。確かにそれはそうなのです。しかし、それには条件があります。その条件とは「学ぶ環境を自分で作れる人かどうか」だと思います。「そんなの当たり前では？」と思ったそこのあなた！。では「自分で学ぶ環境を作れているか？」と自分に聞いてみて下さい。「大丈夫！、自分はできている」と自信を持って言えた人はどれくらいいるでしょうか？。また、そんな風に思えている人は、これからの話は必要ないのかもしれません。しかし、例えば「家ではなかなか勉強ができないなぁ･･･」と思っている人はいませんか？。そう考える理由はいくつか考えられますが、スマホやゲーム、テレビなどの「誘惑」が多いことや「周囲に目がないこと」などが挙げられると思います。ここでいう「周囲の目がない」とは、学校では「勉強しなきゃ」という雰囲気があり、友達や先生がいますので、無意識に「学習する雰囲気」になっていることが多いです。しかし、家にいるとその雰囲気を自分で作らなければなりません。また、スマホやゲームを制限するのは自分自身ですので、そこにも難しさがあります。であれば、勉強する環境がすでに整っている学校という「空間」を活用しない手はないと思いませんか？。また、「だって、週に１回、１時間でしょ？」と思った人もいるでしょう。しかしです！、週に１回の学習が「習慣」になったとすればどうでしょうか？。人間の習性として、ある活動が「習慣」として定着するには平均６０日（２か月）かかると言われています。ちなみに、放課後学習は１月末まで続きますので、少なくとも週１回、１時間学習する「習慣」は身につきますよね？。何もしないでこの習慣を身に着けることは正直難しいと思うのは私だけではないと思います。つまり、自分でいろいろなことをコントロールして勉強するよりも、週１回でも放課後学習に来て学ぶことの方が「自分で勉強する環境ができないなぁ…」と思っている人にとって、とても有効な手立てだと思うのです。「もう申し込み期限は過ぎているし…」と思っている人もいるかもしれませんが、全く問題はありません！。申し込は随時受け付けています。「やってみようかな…」と思った人は、是非、教頭先生まで相談をしてください。きっと損はしないと思います。



今回は「情報モラル講演会」と「放課後学習」について載せました。それぞれの活動には「意味」があります。その意味をみなさん一人ひとりが考えて欲しいなぁ･･･なんて思っています。